さんかれあ

9

はっとりみつる

SHONEN MAGAZINE COMICS

さんかれあ

9

はっとりみつる

来宮・ダリン・アーシェント

ボイル教授を訪ねて南の島から来日したゾンビ研究の専門家。研究にあやしい情熱を燃やしている。こう見えて礼弥より年下。

18

ダリンの忠実なるペット。ゾンビ化&半機械化している。

降谷家の人々

とーちゃん

本名：降谷啜恩。紫両寺の住職。「いんじゃね？」と礼弥とダリンの居候を承諾。

じーちゃん

蘇世丸を造り出した張本人。名を茹五郎と言い、ZoMAではボイル教授と呼ばれる。

ばーぶ

車にハネられて死んでしまったが、千紘と礼弥が作った薬で蘇生。

降谷萌路

中学1年生にして、降谷家の家事を切り盛りするしっかり者。般若心経を愛読。

STORY

脳にメスを入れられ、千紘やダリンとの思い出のほか、自分がゾンビであることすら忘れてしまった礼弥。その姿を目の当たりにし、サルヴァに礼弥を救う気のないことを悟ったダリンは、礼弥を連れて島からの脱出を試みる。一方、ゾンビの群れから逃れた千紘は、ZoMA の蛮行を終わらせるためにやってきた茹五郎と合流し、礼弥のもとへと急ぐ。すると地下通路で、サルヴァが礼弥を突き落とした瞬間に遭遇。千紘は手を伸ばし、間一髪礼弥を救い出した！

登場人物紹介

降谷千紘

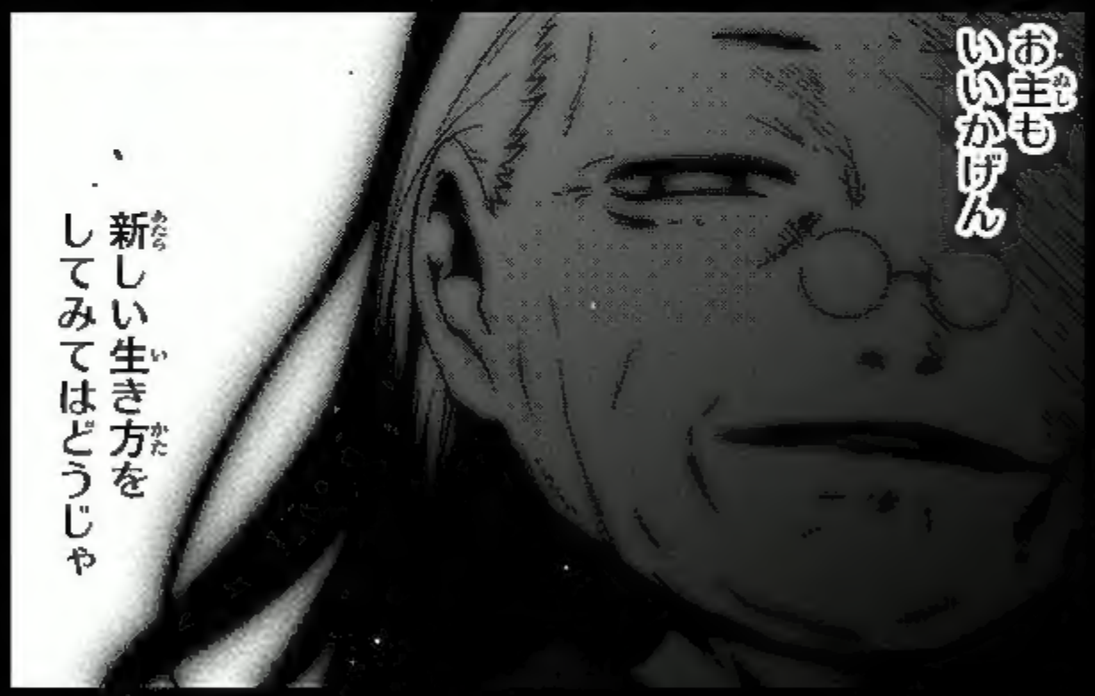
県立紫陽高校１年生。幼い頃からゾンビ好きという変わった少年。礼弥を守るため色々奔走中。礼弥に噛まれ、ハーフゾンビになったことがある。

左王子蘭子

千紘の従姉妹で幼なじみ。学年は一つ上で散華女子の２年生。溌剌とした元気娘で、テニス部に所属している。愛称は「わんこ」。

散華礼弥

私立散華女子学園１年生。名家のお嬢様だが、父から逃れようとして転落死する。その後ゾンビっ娘として復活！脳の手術により、記憶を部分的に喪う。



MITSURU HATTORI presents

確かに…ちょっぴり…
その人…美味しそう……かも……

CONTENTS

第41話 バカな…人… 5
EVOLUTION
第42話 私の…居場所… 27
RESIDENT EVIL
第43話 初体…験… 59
ZOMYPED
第44話 見えない…何か… 85
WARM BODIES
第45話 理…由… 115
28 DAYS LATER
第46話 柚…菜… 141
DEAD SNOW

SANKAREA 9

発行：株式会社 講談社

©MITSURU HATTORI 2014

マガジンKC | KCM4977 | 2014年制作 | http://www.studio-hami.net/ | Printed in Japan | 複製不能
★この物語はフィクションです。実在の人物、団体、出来事などとは一切関係ありません。
<掲載／別冊少年マガジン2013年6月号～10月号、12月号>
vol.9 SANKA
HAMI COMICS

教授……………っ!!!
キャアアアアアア
第41話 バカな…人…
EVILUTION

は…
はは——っ
残念ですボイル教授ゥ!!
ギャアー
気が進みませんが
蘇世丸の生産はあの小僧を
生かしておいて
手伝わせ
最終的に我々の手で
完成までこぎつけるしか
ないようですねェ
教…
授…
あなたのご遺骸は
貴重なサンプルとして
〝特殊医療人類学〟に
ZOMBIE-MEDICAL-ANTHROPOLOGY
最期まで貢献して
もらいますよ
ギャ
ピ
ギィ
ギィ
ジリ…

がばっ
ぬ…
ダリン 何を…しておる
ハッ
ギャア
ザ
ググ
ワシと…心中する気…か……!?
そうか！
それが君の望むことか！
ならッ
ギャア

弔ってもらえ!!
かつての“君の友”18に
……
何!?

……

18がどこに居るのか
分からなかったけど
念のため無線経由で
コードを修正しておいて

万が一の時
私とレアさんを
優先して防衛するよう
セットしておいたの…

ふぁさ

…キサマ

いつの間に…
No.18の
プログラムコードを
書き換えたな……!?

ピギ

なるほど…
そうしておけば

誰かが君達を
拘束しようとした途端
No.18が駆けつけて
攻撃してくれるし

たとえ
OWL-ZOMBIESが
集団で襲撃してきても

OWL達が同士討ちしないよう
プログラミングされているのを
逆手に取ることで 君達は
攻撃を受けない…という訳か

…よかった

成功してた
みたいね……

そう…
ただひとつ

ミスを
犯したけど…

アナタにも…
攻撃可能なよう
改造しておけば
よかったわ……

そうすれば…

……

ん……

それは
ミスですね…

さっき銃を撃った時点で
アナタは18に八つ裂きに
されていたのに……

教授!!
しっかり
してください!!

ん……く…

…少々
動けなくなっても
もう構わんわい

ガバッ

どのみち…

ワシの体は
この地で
終わりを
迎えるんじゃ

え!?

ワシは…
残り少ない
己が命を……

〝償い〟に使うため……
ここへ戻って
きたのじゃ……

……

ガサ

ゴソ

こんなにある
棚から蘇世丸
探すなんてよ…

片っ端から
いくしかねーよな……

…まさか!?

ドド

あの小僧……!!?

…あの

もうちょっと
だから
待っててくれ

…一体なんなの
あの人……

私を勝手に
こき使って……

…前にどこかで
会ったこと……

くっそ

にゃ

聞いてねーぞ

ダリンが前に持ってた瓶のラベルと同じ……

これか!!

ああ もう探すのに時間かかったからここで処分しちまうか

カチャ

①

!!

キィ。

可能なら外まで持ち出してから処分しろっつってたけどもう余裕ねーし…

オレが作った液状のと違って 長期保存用に丸薬状になってんだな

キュポ

ジャッ

ドゥラ

すの

たぷん

ごく弱い燃焼だったら火災報知器も作動しないよなたぶん…

キュ

少量の油を薬に染み込ませて……

ポ。

ワ

ooh

今だけは…ワシを……

信じて……くれまいか……

……

チリ

チリ

チリ

チ

ビー

薬品庫で
爆発事故発生

D-2区域を
一時封鎖します

……くっ

ビー

!!!

ビー

はは…っ

派手に
やりおって……

キ…

サマらぁ!!

ガチャ

おい

薬品庫で
何をしている!!

わっ

ガシ

あ

ガチャ

やべえっ!!

どうやって
入った!?

ガ

!?

うおっ!!

ぱふ

ぱ…ぉ

よくも…

よくも……!!

ンー

ぱ？

ぱぁ…ぉ

ンフ？

ロ……ザリエ!!!

クソネコがあああ

ぱぁ

の…

こ…

がし

どこだ……
ロザリ……エ

ふぅ

あ……あ!!

ヒュー

ロザ……

ァア…

4

目……
がぁ……!!

ア…

スルッ

ガ…

ロザ…リエ

…猫が完全に
混濁期に入った
……!!

ズタズタに
してやるァ!!!

グ…

あ

ァァァァァァ

ヒュッ
ヒャーハ
え…

ドド
ドドドド
…なんという
最期の最期まで……

さんかれあ

チチチ…

……

ええ…

バカな……人(ひと)…

ドド

ドド

ドド

ざ、

ざ

ざ

うぃーす

ただいま

第42話 私の…居場所…

RESIDENT EVIL

サービス
サービスぅ♥

オレ達は今朝
日本へ戻ってきた

皆には心配
させないよう
死ぬほど
ヤバかったことは
もちろん言わずに

礼弥とばーぶの
検査が長引いた
と説明した

そのコート
だったら
体中の傷も
隠せますな

しゃも
しゃも

ダリンが言うには
ばーぶはサルヴァに
襲いかかった際

奴が持っていた
ワクチンを ちょうど
浴びるような形で
接種してしまったそうだ

んぎー

ポキ

ほんっと
自由なおじーさん
よねぇ…
以前から
わかっておった
ことであるから

その途端
ばーぶの
混濁状態は
治まったそうだ
今後 病状が出ないとは
言い切れないが
サルヴァの作った
ワクチンは 確かに
効果があったのだ
ぴちゃ
ぴちゃ
しゃも
しゃも

それにしても
じいさんまで
お前達を追いかけて
島に行っていた
とはなぁ
うぃ
さらに当分の間
島で暮らすとか
言い出すなんて
あ ああ

体だけ
大事にしていて
くれれば良いが
そうよねー
ま ムチャする
タイプじゃない
だろうけどー
じーちゃん

そーそー なんで?
あのおじーちゃん
ダリンちゃんの
研究所と何か
関係あったわけ?
えーと じーちゃんは
元々その島に
住んでたことがあって
久々にロングステイ
したいんだとさ

じーちゃん
大丈夫か!!?
千…紘か…
ドー

処分は…
したんだな……

ああ！
ちょっとハデに
やっちまったけど

つーか その傷…
まさかサルヴァに
……って
アイツは!?

もう奴は
此処にはおらん…

すべて…
終わったんじゃ……

FREEZE!!!

げっ
やべ……!!

!!?

ボ……
ボイル教授!?

何故
ここに!?

い…一体
何があったんだ

事情は後よ!!
緊急事態だから
次の輸送機で
教授や私達は
本土の病院まで
行かせてもらうわ!!

ワシは…
ここに
残る……

何 言ってんだよ
そんなことしたら
じーちゃん……

言ったろう…
ワシの…肉体は
止血も不要……

痛覚も麻痺しておる
のじゃから 島内で
簡単な治療をするだけで
十分じゃ……

それに……
ワシはまだ
ここでするべき
〝償い〟がある

償いって…

もう蘇世丸も
処分したし
これ以上は……

…いや

この研究所内で
彷徨っている
蘇者達の体内にな……

彼ら全員の
最期を看取り
手厚く埋葬するまで
ワシの〝償い〟は
終わらぬ……

薬はまだ
残っておる
……

頼む…
それまで…ここに
残させてくれまいか……

わかったよ
じーちゃん…

……

ちょ…

アナタ…
放って行くわけ!?

じゃあ 教授
私も残ります!!

なら…ん

お主は…島を離れ…
新しい生き方を
見つけるのじゃ……

そんなこと
……

私だって
研究者の端くれ…!

それに…
父がいなく
なった今
私にはもう
頼れるのは
教授しか
……

行こう

確かに今は頭の整理がついてないのかもしれないけど

それはオレだって同じだけど……

でも…じーちゃんがここまで決意して言ってるんだ

尊重してやろうぜ……

ばっ

……

そうね…一理あるわ

今は教授が飲ませてくれた痛み止めが効いているとはいえ私も病院で治療しないといけない体だし……

礼弥さんも放っておけないしね……

でもっ…別に私はアナタの言うことを聞いた訳じゃなくてっ

あくまで…私自身の判断だからっ！

は!?どっちでもいいじゃ…

よくないのよ！私のプライドとして

千紘よ…

あの話は…
ワシの帰国後に
ゆっくり
させてくれ……

待たせてしまって
済まんな……

…ああ

でも一気に
寂しくなって
しまいましたのぅ

ダリン殿は
ホームステイを
終えられて
しまいましたし

礼弥殿までも
実家の方に
帰られたとは……

なーに？
島行ってる間に
ケンカでも
したのー？

まぁ…

…そんな
とこかな……

あのオヤジも
今は留守だし
少しは前よりも
居心地よく
なってるんじゃ
ないかな？

まー みんな
それぞれ
事情があるって
ことだな——
ちと
今日は飲み過ぎ
ですぞ

スッ
どこ
行くの？
あ？
トイレ

どういうことだよ それ!?
礼弥の頭は
どうなったってことだよ!?

……
記憶の欠落!?

でも…
ばーぶのこととか
憶えてるんだろ？

でも 名前だけで
詳細なことは
憶えていないわ

彼女は今
自身がゾンビで
あることや

私やアナタ
との関係……
これまでの
経緯について
……

かなり不明瞭に
なってしまって
いるわ

そんな…

じゃあ……

礼弥は…
この先……

ﾍﾟﾛﾍﾟﾛ

特段
アナタに対する記憶が
抜けてしまっている
風にみえるわね

もっと言えば
二度目の第一印象が
あまりよくなかった
こともあるみたい
だけど……

し…仕方ねーだろ
礼弥がそんな風に
なってるなんて
気付かなかったん
だし……!!

ま しばらくは
アナタは彼女と
距離をとる方が
いいわね

よくねーよ！

ZoMAへ来て
酷いことも色々あったけど
礼弥にまだ可能性があることがわかったんだ!!
だから手立てをアイツと一緒に……
サルヴァも言ってたでしょ
ボイル教授がまてる…って!?
えっ オーフが!?
まさか…
脳の一部が生きていたからといって 全身の細胞が再び生き返るようなことは……
でも…体の維持には何か差がでるかもしれないだろ!?
普通のゾンビは3か月で朽ちてしまうとか言ってたけど
礼弥の場合はひょっとすると数年…いや数十年維持できる方法があるかもしれない……!
だってオレは礼弥と出会ってからずっと見てきて……
あ!
そ…そうだ!
アレ持ってきてたんだ!!
礼弥ー!!
ば
な…なんですか……
ほら コレっ! コレっ!
たたっ
これ見てくれたらオレとの関係を思い出せるだろ!?
現在アジサイを食事中
太ももも足の裏異常なし
な……!? なんですかこの映像!?
まさか…盗撮…!?
はぁ!? ちげーよ!!

何言ってるんだよ!?
オレとお前は一緒に暮らしてるんだな……!!
ホラ他にえいえんするじゃん!!
そ…そんなわけないでしょ!!
この年で ど…ど…同棲なんて……
だーからそーじゃなくて!

もー いいかげん私に付きまとわないでくださいっ!!
あっ じゃあこの腕の傷跡見てくれよ
これはお前がオレを食べようとして……
いやあ何言ってるのこの人……!!

ダリンー お前も証言してくれよぉー
だから急にそんなことやったって逆効果だってしょ言ったでしょ
帰国後はしばらく彼女の思ってる様にさせることね
う…

そうすれば自ずと違和感に気付いていくから
それまでそっとしておいてあげなさい
……
あさうかに不信感をにらむ口つき

くっそ…
まずったなぁ……

で…
ホントのこと
言いなさい
ビ…
ねぇ
どうします？
やっぱ 亞里亞様に
お伝えした方が
いいのかしら？
でも
今日は朝から
屋敷に戻られて
ませんし
理事の仕事の後
そのままクラブ
行っちゃって
朝帰りコースよ
「外出時には一切
電話しないでって
言ってるでしょ!!」
って
怒鳴られるのが
オチですよぉ
そうねぇ…
がぁ
それにしても
なんでまた
急に
帰ってこられたの
かしら……

ホー
ホー

ばーぶちゃんだって
てっきり
私の飼い猫だと
思ってたのに……

ばーぶちゃん
かわいそ

あのへんな
髪型の人の猫
だったなんて
……

…なんだろ
この…
違和感……

ホー
ホー

とにかく明日の朝
お戻りになられても
お伝えはしない
方向で

そうですよね
夜勤上がり直前に
わざわざ
面倒なこと……

あのー

ホー

……

ここ 私の家……
なんだよね…？

なのに…
私のお洋服もない
みたいだし……

…それに
妙に窮屈な気分……

あっ はい!?

ど…
どうなさい
ました？

着替えたいのですが
私のお洋服
どこでしたっけ？

あっちの島に
入院してる間に
なんか色々
忘れてしまって……

あと私…高校に通ってましたよね……？

だから制服も探しているんですけど……

入院？

何故疑問形？

あー お洋服でしたら彼の家にほとんど送られたのではありませんでしたっけ？

ガチャ

……彼って？

ねぇ～～～

ぺこ

誰か お水持ってきてちょうだい～～～

うそっ 亜里亜様!?

もう 帰ってきちゃった!!

わた わた

れ…礼弥様は お部屋にお戻り下さい!!

後で お伺い致しますのでっ!!

……ありあ

ぽか～ん

……その人って確か……

ったく!! なんなのよ あの新入りホスト!!

すぇ～～～っかく アタシが誘ってんのに「ボク そんな趣味は…」だぁ!!!!

ベロン

ベロン

あ…亜里亜様 お帰りなさいませ……

お水どうぞ

うぁー 冷たい!!

ぴゅ

ふぃ～～～～

あ？

だぁれ？
そこにいるのわぁ？
いっいえ――
どん
ウチの従業員ですよぉ〜〜〜
わっ
どん
ん〜〜〜？
あんな黒髪のコなんて使用人にいたかしらぁ〜〜〜？
サササッ
あー ほらほら メイドの氷室が黒く染めただけですよぉ!!
え…今の人って私の母ですよね？
だったら挨拶……
あー ダメですっ 今はダメダメ!!
どどん

礼弥様…今夜は最奥の部屋で過ごしましょう!!
お洋服もご用意致しますから!!
やっぱりなんか…変
じゃあ…
一体私の……
私の居場所はどこ……!??
いや――と――っても お似合いですわぁ♥
あの…なんでこんな格好しなきゃ……
きゃわわ

SANKARLEA

ALL NIGHT REA

LONG

OUT NOW!!

第43話 初体…験

……

なるほどねぇ…
島で
そんなことが……

それで
礼弥ちゃんが
記憶喪失に……

今 オレ
盗撮犯みたいに
思われちまってる
からなぁ…

ダリンはしばらく
放っておけって
言ってたけど

それで記憶を
取り戻せる訳じゃ
ないだろうし…

確かに
ZoMAへ行ったことで
結果的に ばーぶの混濁を
抑えることはできたし

精密検査で
礼弥の状態を
知ることもできて
プラスも多かったけど

なんか…他にも
色々
ありすぎて……

あはは…ここがやっぱえんへんか？

フンフン

おぉ

色々って？

まー…
色々……

なーによ
色々って——

もっといおって

こちょ

こちょ

こちょ

とっ とにかく
今は礼弥のことを
何とかしないと…!!

ん…

そうねえ
真面目な
話……

おや
二人とも
そんな所に
おりましたか

とーちゃんは
大丈夫か？

酔いつぶれて
夢の中です

表には出して
おりませんが
やはり兄達のことが
心配だったのでしょう

めずらしく
気が緩んで
おりましたからな

「とーちゃんはそのこと…
知ってるのか…？」

じー…

……

って……
なんだよ
萌路!?

ん…
いや……

なにやら
島から
帰ってきてから

ぱーぶ

顔立ちが
凛々しく
なったように
感じましてのう

やっだ――
萌路ちゃ――ん

ガシ

んも～～～ ホントは
帰ってきたばっかの
兄の顔を
まじまじと見たかった
だけなのに～～～～～

芝居がかったこと
言っちゃって～～～

ぶに
ぶに
ぶに

いや 別に芝居なぞ……

…はっ

い――こと
思いついたっ!!
ぽぉ
ぽぉ
え?

これこれ
こーすれば
礼弥ちゃんは…
ごによごによ
おー
はぁ!?
大丈夫か それ!?
そんなこと
しても……
これで盗撮犯の
濡れ衣は消えるし
絶対いけるって!!
萌路ちゃんも
手伝ってね!!
…はい

亞里亞様は?
明け方まで
お酒飲みながら
くだを巻かれて
先ほどようやく
床に就かれて
解放されたとこよ

ぬぎ
ひゃ〜〜〜
それは大変でした
ねぇ……
ヘトヘト
ふぅ
チャ
やーもー
早く団一郎様に
帰ってきてほしいわ
あ 五月さん
お疲れさま
ですー

チチ..

なんか 今
礼弥様が屋敷に
帰られてるって…

てり

んも――
どさくさにまぎれて
た――っぷり
選能しちゃいましたわよぉ――

てりっ

キンコーン

礼弥様ったら
ほんっと
何着せても
お似合いなん
だからぁ～～～

また 五月さんの
着せ替え趣味
炸裂したんですか

ぱた ぱた

あら？
朝から来客？
誰かしら

あ…私
見てきます

むにょ

はぁ…

むにょん

ここ…私の
家のはずなのに
やっぱり…何か
違う気がする…

朝まで変な
格好させられ
たし……

それに私
島にいる時から
ずっと寝てない
ような……

あ…！

ひょっとして
コレ食べてるから
寝付きが悪いのかな……？

カフェインが含まれている…とか…？

ダリンさんからは
お薬だから
こまめに摂取するよう
言われてるけど……

ちょっとだけ
控えてみよう
かな……

コト

かぱ

……？

ひょい

おっはよ——
礼弥ちゃん!!
迎えに
きたよ——

え…
あ…!?

礼弥様

コンコン

あの…ご学友様が
お見えになられて
おられますが……

え…

えっと…
あなた達は
確か……

なーに
ボケてんのよぉ

同じガッコで
あなたの
マネージャーの
蘭子じゃない!
で そっちが
スタッフの
萌路ちゃん

マ…
マネ!?

はいコレ！
学校の制服
てゆーか朝から寒いもの着てるわねぇ

あ…これはメイドの方に無理矢理着せられちゃって…

そ…それよりマネージャーやスタッフって一体……

あれー？入院してる間に忘れちゃった？

あなたは……
そう!!

紫陽町からネットで全国に発信しているローカル・アイドルなのよっ!!!

ポー

ポー

は…!?

歌って踊ってグラビアまでこなせちゃう！

血の気は無いけど情熱は満点!!

体に傷跡が残る姿がむしろチャーミングな次世代アンヘルシー・アイドルさんか＋れあ

ええ……っ

それって…
ほ…本当
なんですか？

ホラホラ
アイドルは肌
焼いちゃだめよ！

さ 今日は
学校へ行く前に
朝イチで
PV撮影やるわよ!!

さ…
撮影って…

!!

あ…っ
あの人……!!

また
カメラ向けてる……
いやぁ……!!

ひっ

何言ってるの
向けてて
当然じゃないの！

忘れたの？
彼はホラ

礼弥ちゃんの
専属カメラマンじゃ
ないの!!

ちぃーす

だから
礼弥ちゃんを
撮影してて
何も問題ないのよ

ちょっと態度
悪くてぶっきらぼうな
トコがあるけどさ

んだと？
わんこ!!

ちゃんと
芝居せい。

蘭子マネージャーさん
でしょぉ～～～？

ア――

今日は大切な
PV撮影なんだから
撮影者と被写体の
コンビネーションが
重要なのよ!!
いい!?

ジト…

……

ビシッ

二人とも
今日は仲良くね!!

いてて

今日は朝から
呼ばれたので
何ごとかなーと
思いましたが

なんか
面白そう
ですね――

なるほど
PV撮影って
タテマエで
実際はゾンビである
ことを証明させて
それをネットで
全国配信する
策略だなー!?

いや
違うのだが

うよしや

わく
わく
わく

禁

……

廃墟…?

礼弥ちゃん
そろそろ
撮影はじめるよー

なぁ…
本当に大丈夫
なのか?

まーだ
言ってるの?

ショック療法は
記憶喪失時の
定番の回復法じゃないの

だ…
だからって
……

ここ…マジで
オレが礼弥に
食べられかけた場所で
お前も怒ってたじゃ
ないか

あの時とは
状況が
違うでしょ？
礼弥ちゃんのことを
思ってるのなら
その辺りの感情とは
分けて考えないと

お前の割り切り方も
大したもんだよな…
とはいえ本当に
この場所でする
必要あるのか……？

オンナノコが
一生大切にする
思い出って
何だと思う？

え…
……
自分用ケータイを
持てるように
なった時のこと？

ぶぁーか!!

初体験に
決まってるでしょ!!

ショタイ……

……

って……
まてまてまて
オレと礼弥は
別にそんなことは
一度も……

ある意味
〝食べる〟って
そういう行為と
同じなのよ!!

え？
何です？
今しょたいけ…

わぁ――

何も
何も

べりっ

さっさっ あっちの
瓦礫の辺りから
撮影いくよ――!!

どん

あ…はぁ…
なんか昨夜から
着習えてばっか

どん

……まぁ
確かに強引だけど
それで礼弥の記憶が
甦るのなら……

ごそ

いっくよー

用意……

レフ板

おそ松さん

はい
くるくる回って

足下
見ない!!

くるくる

ぴっ

んで――
こっちを向いて

チェキ!!

だああ――っ
カットカット――
ダメじゃないの!!

…えと
どうダメなん
ですか…?

こう！
こう!!
ぱぁ
あ
こう!!!
ん
わかった？
体の動き・表情に
ぶりっとしっつも扇情的な
要素を入れて!!
「あ この娘なら
オレの全財産つぎ込んででも
サポートしたい」と
思わせたもん勝ちなの!!
そ…そう
言われても……
急にカメラ向いて
お芝居なんて……
まったく…
仕方ないわね
……じゃあ

ちょっと カメラ回しながら
あなた達二人っきりで
廃墟をぐるっと
回ってきなさい
ちぃーす
ええっ!!
こっ こっ この人と
二人っきりで!?
その方が
カメラ慣れ
しやすい
でしょ？
さっきも言ったけど
撮影者と被写体の〝心〟が
大切なんだからねっ!!
これは
プロデューサー
命令よっ!!
…あの人
マネージャーなの
PV監督なの？
プロデューサーなの？
それら全てであり
全て違うのであろう
わー
哲学的ですねー
ス…

ここからが

本番なんだからっ!!

ホラ 立てよ

ひ…一人で立てますっ

ちぇー撮影始めたばかりなのに…

いいのいいの

あ…あまり近寄らないでくださいっ…!

第44話 見えない…何か…

WARM BODIES

さて 今回の突撃レポートは K県足倉郡紫陽町に来ております
なんとこの町には現役女子高生のアイドルで しかもゾンビだという子が存在するらしいのです
ひるマジ!?レポーター 柊 マヤ
この情報を提供してくださった地元中学生にお話を聞いてみましょう
本当にそのような子がいるのでしょうか?
はい
紫陽中学校1年 忍田一恵
百聞は一見に如かず!! 良薬は口に苦し!!(?)
あれをご覧ください!!!
パアアア
キミの血肉が
ワタシの養分に
変わる時

1comic org

あー いやいや
ホントは売るのが
目的じゃないから

あれ？
チヒロから
何も話聞いてない？

でも その案
楽しそう
ですね～～～

え…

うーむ

それよりホラ
早く支度して！
二人より
先回りしなきゃ!!

……じゃあ
本番って
何なんだよ……

あそこの荷物
持ってきて

三人にも
やってもらう
事あるからっ！

ねぇねぇ
だったら私達三人で
アイドルユニット組んで
テレビ出ませんか～～～？

それゾンビと全然
関係ないじゃんー

若いうちにヘタに
ちやほやされてしまうと
大人になって悲惨な
人生になることが
多々ありますぞ

恐っ

……ってな
売り方だろ!!

おいおいおいマジ
いけんじゃね!!?

おいおい
二人きりになると
余計にやりにくいじゃ
ねーか

……

そういや
体調の方は
大丈夫なのか？

ふーん

ダリンからも
言われてる
だろうけど

ちゃんと数時間おきに
アジサイの葉は
摂取してるんだろうな？

……ひとつ
疑問なんですけど

アジサイの葉って
確か毒が
含まれてましたよね

なんで私は
食べても
平気なのか……

なに
言ってるんだよ

そりゃ
お前がゾンビ
だからだろ……

うっ

……あ――

すた
すた
すた
すた
すた
すた

にゃあ…

もうちょっと
こっち見てくれない
かなー…

うっ

キッ

REC

おーい
歩き待てよ
くの速いって
回ってそこと
戻りましょう
居る筈そんのいる場所へ
カッ
ドン

…？

スタ
スタ

…

あれ……？

……

…の世界に
知ってる……？

ガバ

なんだよ
待てよ！

ヒソ

なっ…
なんでも
ありません…っ

カバ

ガバ

人の……

食べるものは
そんな葉っぱじゃ
なくて
ソンビが

だけどな
見せたオレが

ソンビ私これでも
重要度にも
絶滅危惧種にも
おるんですっ!!

ソンビなんて
食べるソンビは
おりませんもっ！
重要度にも
絶滅危惧種にも
載れたらですね!!

……なあ
知ってるか？
ここで以前
何があったのか…

いっ 言わなくても
いいです
別にそんなこと…

ぷにっ

知りたいとも…

今の挙動…

やはり
礼弥はまだ
ここでの出来事を
曖昧ながら
憶えているんだ…！

だとすれば
わんこの言う通り
もうひと押しすれば
それが引き金になって
本当に記憶を
取り戻すかも……！

最初は正直
どうかと思ったけど
ひょっとすると
マジで

あれをやったら
効果があるのかも
しれない……!!

REC

がちゃ

ひゃっ！

この辺りは
足元悪いから
気をつけろよ

お前の体は
一度怪我したら
……

ざっ

ざっ

いっ…いちいち
言われなくても
気をつけてますっ！

一体なんなの
この人…

医師でもないのに
どうして私の体のことを
そんなに……

ヒュー

オ

オオ

―あ…

やっぱり……
ここ
初めてじゃない……!?

ドクン

ギュ

なんか…
知ってる……
なんだっけ……

ドク

ドクン…

…ねぇ
カメラマンさん……

この場所って…

あ…あれ?

ちょ…ちょっと
カメラマンさん!?
どこ行ったの?

ねぇ!?

ひ…ひょっとして
ふざけて隠れたの?

ねぇってば!!

ゴゴ

オオ

!?

ゴロォオオン

雷鳴――!??

ゴ
ぴちゃ
ゴ
ちゃ
ゴォ
え…
誰…ですか……?
ゴ
ぴちゃ
ゴ
ゴ
ゴ
ちゅ…
ぢゅる…
ゴ
つぱっ
ゴ
ゴ
ゴォ
ぴちゃ
くちゃ
くちゅ…
オォオン

……
何してるんですか？
蘭子さん？
!?

あ…あれ？
バレた……
てか
えーと……
……
こ…
これは……

な…何か　これ見て
感じることとか
無いかな～～なんて
おい
やっぱり
駄目じゃ
ねーか!?
……なぁ
この芝居で
一体何が起こると
思ってたんだ？
る…るさい
わねぇ!!
これも
PVの一環じゃ
ないんですかー？
もう少し
芝居や演出を
練り込む必要が
あったかと…

だいたい
お前の作戦
おかしいんだよ!!
何よ！
千紘こそ
乗り気だったじゃ
ないの！

……どうして皆さん
……でも
こんなおかしな
お芝居をしているの
かしら……
確かに……
あの首筋や…腕……

な…
お腹の音!?
って…まさか
ふふ…
!!?
確かに…
ちょっぴり……

その人…

ゴゴゴ

あ……ホラ

美味しそう……かも……

やっぱり…

効き目あったっぽくない……？

ゴゴゴ

ざ…

ざ…

お…落ち着かせるって……どうやって…!?

後はあなたが礼弥ちゃんを落ち着かせてよ……

いや……これで作戦終了ってことで……

ざ…

ざ…

しかも記憶が戻ったというより

食欲を刺激しただけのような……

ざ…

ざ…

れ…礼弥ちゃん
あなたが美味しいってこと思い出してくれたっぽいよ……!?

お…なか すいた…なぁ

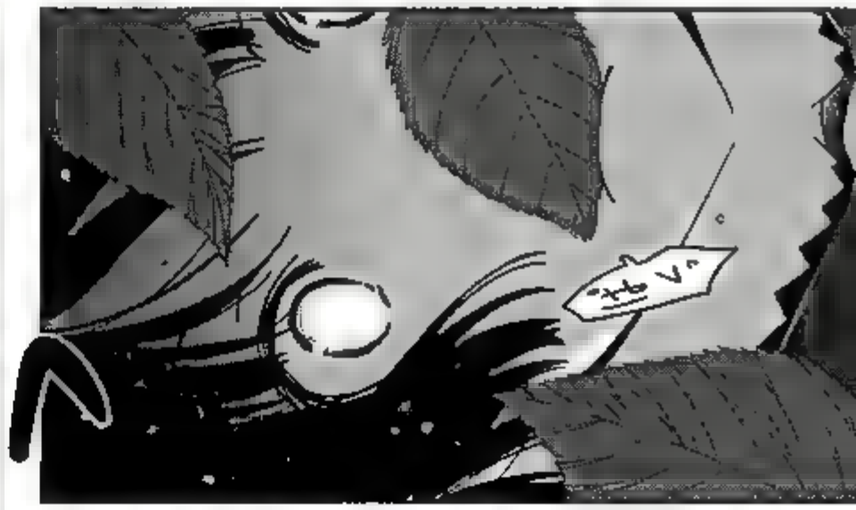
いやいやいや！
でこの後どうすんだよ!?

えっ？

ナンバーワンは
誰だ!!

…行動が…苦しさ

ア…



なーにやってんのよ
バカー

ダ…
ダリン!!?
対処方法は一目瞭然でしょ

アジサイ毒の摂取不足による禁断症状(空腹感)が現れているじゃないの
もしゃ
小芝居によって記憶が甦った訳じゃなくてたまたま空腹と重なっただけよ
しばいカンケーない

つか…お前なんで日本にいるんだよ
怪我の治療でアメリカの病院に……
入院生活って退屈だから鎮痛剤だけ奪ってさっさと出てきたのよ……それに
すくっ

アナタだけに
任せておくのは

まったくもって
心配だからね……

…じゃあ
オレの…為に!?

礼弥さんの為によ!!
そもそもアナタが
しっかりしていれば
それで良いのにっ

ゾンビ
ゾンビゃう
はなれた生活
ひょうりゅうしてたのは

る…るせっ

むむ?

……ん?
なんかこの二人
以前よりちょっと
距離縮まってない?

じー

島で何か
ありましたかな
……?

そしゃ…

は…っ

あれ…
私……?

きょとん

えっ
ダ…ダリンさんが
いる……!?

まったく
言ったでしょ?
数時間おきに……

礼弥っ!!

お前……なんで
ちゃんとアジサイ
摂ってなかったん
だよ!!

お前自身の
体のこと
なんだぞっ!!

レフ

別にオレのことは嫌ってもらって構わない…
でも……

だけど……
それだけは
ちゃんと守ってくれ！
頼む……!!

この人…なんで
そこまで……

それにさっき
私……

どうして
この人のことを
〝美味しそう〟って……

ゴクン…

わっ…わかり
ましたっ

ガッ

こ……今後

気を付けます
から……

アナタも
気を付けなさいよ
ゾンビの本能は
そのままなんだから

ガッ

それに…
別にいいじゃない

アナタのことを
思い出せなかったと
しても

新たな関係を
築いていく内にまた
近付いていくことだって
あるでしょ？

ま…
そだな……

あっ——
そうだダリンさんに
訊きたいことが
あるんです!!

……これ

何のビンか
わかりますか？

……これは
調合された
蘇世丸が入って
いたようね……

……理由は
わからないの
ですが…

そのビンを
眺めていると
とても……
心が落ち着くんです

中身は
空っぽの
はずなのに……

私には——

見えない
何か〝大切なもの〟が
詰まっているように
思えて——

……なんだ

自覚は
なくても
潜在下には…

6月15日 午前8:00
なぁ——
おい
何があったのか
吐けよ
フルヤー!!
あ——?
何がだよ
県立倉都第一高校
とぼけやがって
まっ
一目瞭然だがな
にゃ
ア・
さんかれあ

SANKAREA
Mitsuru Kurosaki Presents
みかしぐ

ダダン

ダダン

……

ダダン

ロケット

第45話 理…由…

28DAYS LATER

ほらっ
二人もあっちに
手ぐらい
振ってあげれば？

えっ

……

ほーら
早くっ

ハーイ（棒読み）

ミャラララ

うお——っと

礼弥タンがなんとオレだけに
手を振り返してくれた
あああ——!!

勝利!!
人生の勝利!!

ていうか岡にいる
三つ編み
金髪お嬢様は
一体誰だあああ!?

どこかで
お会いした
気もするけど

そう！ キサマは
ついに礼弥さんと
破局したのだッ——!!!

もうフルヤの家に
居候していなくて
登校も別々なことが
全てを物語っている
……ッ!!

キャアアア

マキマキマキマキマキ

あ

まオレはそもそも
二人が付き合っていた
という事実そのものが
虚構であったのだと
気付いていたがな!!

おーいるいる
男子ども～～～い

あっ
オホヨー
ゴザイマス
蘭子さんっっ!!

※声はお互い
聞こえていない

なぁ…
見てみろよ
あの笑顔……
愛に溢れた
素敵な環境で育まれたのが
一目でわかるわぁ……
虫一匹
殺められないような
優しい心根を
お持ちに違いない
わぁ……

いや 実際は
ヒトすら
虫みたく踏うヤツ
なんだけど

キャッキャ

あの！…
テメーが
なんで
知ってるんだよ
握りなき瞳で
真実を見極めい!!

いてっ
うぜー

あー…
だから
アレはもう…

結局 私が
地方アイドル
だって話は

もっちろん!!

わあっ

礼弥サマはず～っと
ウチらのアイドルじゃ
ないですかぁ
～～～!!

なー

ピンッ

ただの直線の
通学路にも
かかわらず
こんな ダラダラ
しゃべりながら
時間かけて
集団で歩くなんて
まったく非効率…

それよりも…
折角また
日本来たから
久々にスクールへ
通う気分だけでも
味わおうと
思ってきたものの

PUCK

ピンッ

息に洵外へ行かれたとかで
先週休まれまして
ウチら寂しかったん
ですよおぉ～～～!!

やっぱり紫陽町には
アイドルの存在が
必須や思いましたぁ～～～

キャッキャ

やっぱり
私 アイドル
……なんだ？

やっぱこの
なまかぶら…!!

あー…
方恋ちゃんの話は
あんまり…

別に
どちらでも
いいじゃない

そーゆー考え方
もうやめなさいって

また 前みたいに
ブッちゃうわよ

ZOMAから
帰国して数日

少しだけ散華の屋敷に
戻っていた礼弥だが

やはり本能的に
居心地が悪かったのか

ダリンが借りている
ウィークリーマンションで
一時的な共同生活を
始めたらしい

なんで教室と
同じ席順なんですか…

ダリンが傍にいれば
安心……と
言ってしまえば
それまでだが

オレと
礼弥との関係が
一度ゼロになった
こともあって

今は
オレが傍にいるより
この方が礼弥に
とってもいいだろう
……とは思う

なんか オレ自身は
ホッとしているのか
寂しいのかよくわからない

不思議な
気持ちだけど…

礼弥が……ゾンビになってから……28日経過――

普通の死体だったら
もう完全に朽ちてしまっても
おかしくない程の時間が流れたが
ゾンビ化・アジサイ毒の損取の
おかげで腐敗の進行は
だいぶ抑制されている

それでもゾンビとて
持って3か月程度……
しかも時が経つほど
肉体も理性も維持が困難に
なっていくのを考えれば

丸々あと2か月
余裕があるわけでも
なくて……

ただ他のゾンビと違って
礼弥は脳の一部が
まだ〝生きている〟
ということ――

サルヴァに
脳を弄られて
記憶が欠けてしまった
けど……

それでもまだ
〝生きている〟箇所は
存在しているんだ
……！

確信なんて全く無いけど……
礼弥の〝その部分〟を
ずっと生かし続けていければ
もしかすると礼弥の心は
この先も混濁することが
無いんじゃないか……!?

肉体だって
腐さえ気を付けていけば
この先かなり長く……
それこそ何年 何十年と
意外と普通に
持つんじゃないか……？

なんて
少し楽観的すぎるかも
しれないけど……
でも この約1か月間
色んなことを経験して

その間 ずっと礼弥を
見てきたオレからすれば
全く的外れでもないような
気がしてくる……

なんか…
久々の自分の部屋だな……

ハア～～～～
これの新シリーズずっと観たかったんだよなぁ～～～
オリエンタルなゾンビっ娘もいいアルヨ～～～♥
メイクも良くってゾンビ役者の人もよくわかってて……
……
…あれ？

……
ムラ…
……そうだな…折角一人で部屋使えるんだし……
ムラ
ムラ
ムラ
最近ずっと溜まってたからなぁ……
……じゃあすることはただひとつ……!!
ムラ
んばぶば

なんだ……？

ゾンビっ娘と対面しても以前みたいな高揚感が湧いて…こないぞ……!?

あぁ…

そうだよな……

だってこの1か月間作り物なんかじゃない

実物がオレの傍にいたんだから……

…自分でも不思議だけど

そういやオレって

いつからこんなにゾンビが好きになったんだっけ……

思い出そうとしても全然わからないんだよな……

何か……きっかけがあったような気もするん……

……ッ

また…だ
この感じ……!!

あの島に居た時にも
同じような……
なん……だ…!?

……
ばーぶ!?

どうし…

ヤ…
ア
ア
ア

フクロウ
ゾンビ……!!

なっ…

ダリンの…?
いや
模様が違う
……

何しに
来やがった
……!?

ポ

キュ

ポ

ポ

え？

クゥ

……これ……

手紙……!?

ビ

ただ

ズ

ズ

そっか…
うれしいぜ

本当はさ…
ちょっとあそこ
一人で行くの
心細かったんだ……

千絃へ――

お主に謝らなければならないことがある

タタン

タタン

あ…あのさ
こないだ行った
あのキャンプ場って
電車で行けるかな…？

うん？ まぁ
行けなくはないが…
最寄りの駅からでも
結構歩くぞ

おや 出かけるのか？
もうすぐ
夕食であるが……

悪イ
朝メシまでには
帰ってくると
思うから！

え…

朝メシ

チャラ

ばふ

いばー！

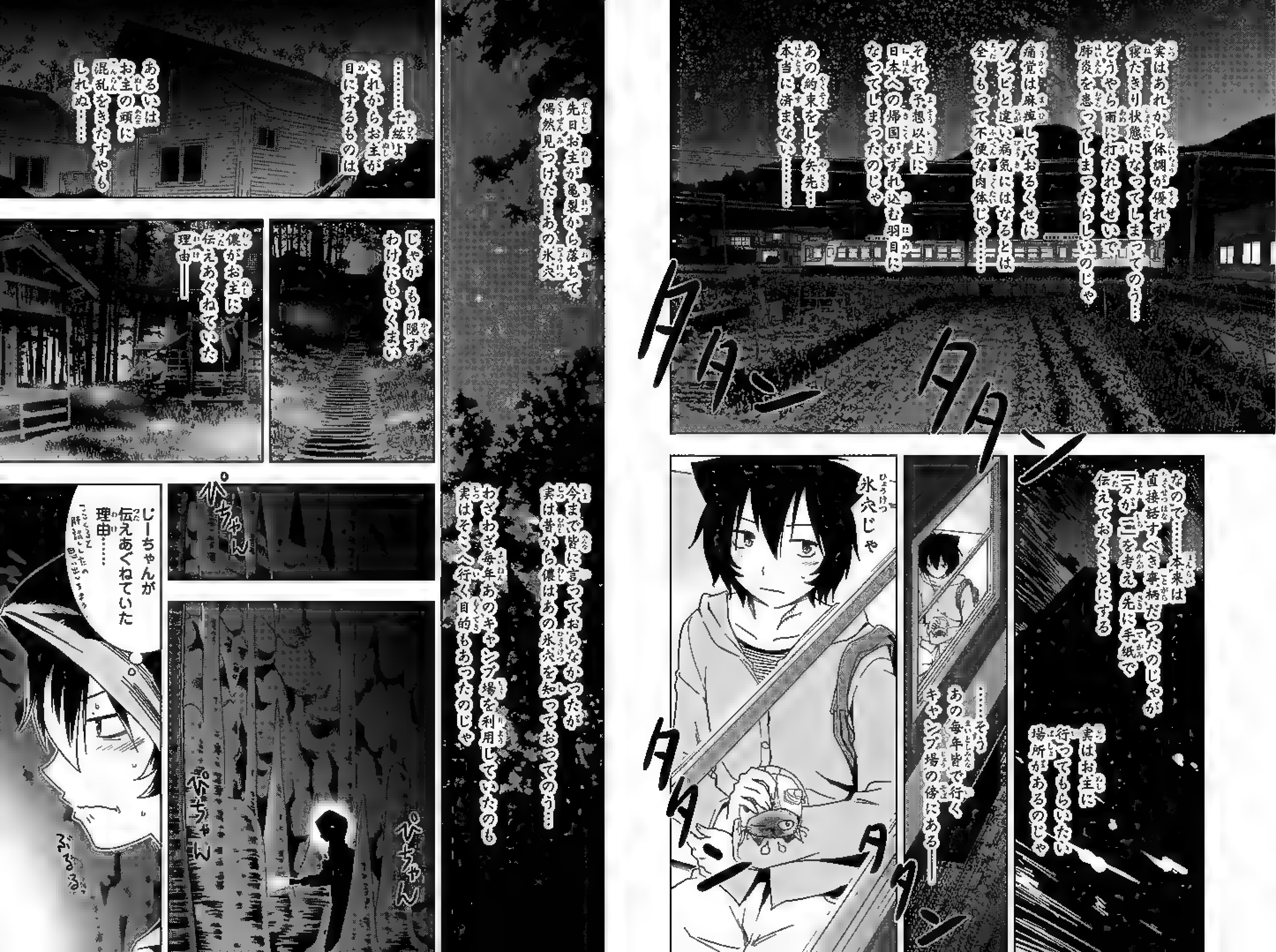
ずるっ

ぱふ

ぺちょ

…ばーぶ？

どうした？
お前も
行きたいのか？



実はあれから体調が優れず
寝たきり状態になってしまってのう…
どうやら雨に打たれたせいで
肺炎を患ってしまったらしいのじゃ
痛覚は麻痺しておるくせに
ゾンビと違い病気にはなるとは
全くもって不便な肉体じゃ…
それで予想以上に
日本への帰国がずれ込む羽目に
なってしまったのじゃ
あの約束をした矢先…
本当に済まない…
タタン
タタン
なので…本来は
直接話すべき事柄だったのじゃが
「万が一」を考え 先に手紙で
伝えておくことにする
実はお主に
行ってもらいたい
場所があるのじゃ
…そう
あの毎年皆で行く
キャンプ場の傍にある――
氷穴じゃ
タタン
タタン
先日お主が亀裂から落ちて
偶然見つけた…あの氷穴
今まで皆に言っておらなかったが
実は昔から儂はあの氷穴を知っておってのう…
わざわざ毎年あのキャンプ場を利用していたのも
実はそこへ行く目的もあったのじゃ
……千紘よ
これからお主が
目にするものは
あるいは
お主の頭に
混乱をきたすやも
しれぬ…
じゃが もう隠す
わけにもいくまい
儂がお主に
伝えあぐねていた
理由――
ぴちゃん
ぴちゃん
ぴちゃん
じーちゃんが
伝えあぐねていた
理由……
ぶるるっ

オ
え……
オ
オ
オ
かー…ちゃん……!?
オ
オ

第46話 柚…菜…

DEAD SHOW

さんかれあ

かー…ちゃん……？

そんな……

なんで
ここに…っ!?

だって……
かーちゃんの骨は
ウチのお墓に……っ

……違う！

髪型が似てるけど
かーちゃんじゃない
……別人だ!!

こんなにムネも大きくなかったし…

……ってことは!?
え？ おいおいおい!?
じゃあこれ
一体誰だよ……!?

いいか千紘……

それを発見したなら……

下の板ごと
それを奥へと
運んでゆくのじゃ

なんか…
ヤバいことに
なってないか!?

これって
共犯になっち
まうんじゃ…

じーちゃんの奴
まさか……
昔 殺人を犯してココに
死体隠蔽してたとか
……!?

なんで…
わざわざ…

氷穴奥のたまり水を見つけたなら
そこへ氷塊を浸し
ゆっくり…溶けきるまで
しばし待つのじゃ…

チョロ
チョロロ

さすれば……全て……わかる……

ピチャン
ピチャン
ピチャン

解凍させろ…
ったって……

オレに
こんな…ことを

ビヤーッ

！

ピチャン

チョロ

そんなことして
何がわかるってんだよ…

まさか
この死体が
何かしてくれる
わけでも…

……
……
え……っ!?

んあっ!!

ち…ちょっと
アナタは布団に入る
必要ないでしょっ!!

えー そんなこと
言わないで
一緒に寝ましょーよぉ

ったく…
記憶欠損しても
同じことするのね

はぁー…
そうなんですか?

でもぉー お布団で
イチャイチャって
良くないですか?

えへへー

私にそんな
趣味はないわ…

きっと
楽しいですってー

ホラ 手かして
くださいよぉ

あーん

こーんな
アマガミとか
しちゃったりー

なにが
アマガ…

ハッ

…え

今……一瞬
混濁……っ!??

?

え…いえ

あー 別に
本気で噛むわけじゃ
ないですよぉー

気のせい……
よね……

ガヤー
ガヤー
ガヤー

誰？
こんな時間に

ピッ

ダリン！
ちょっと
訊きたいことが
あるんだけど…

あ

チヒロ？
アナタ今どこから
かけてるの？

Hello？

…ん？

…氷漬けの

ゾンビ!?

たぶん…昔
じーちゃんが作った
ゾンビの一人
っぽいんだけど…

ちょ…ちょっと
待って

教授からそんな話
聞いたこと
ないわよ

それ…
本当に
ゾンビなの!?

わかんねぇ…
今 解凍中だし

でも…じーちゃんの
指示からして
どう考えても
そうとしか……

ダリンも
知らないのか…

氷穴って
前に行った
あのキャンプ場の
傍の？

……私も 今すく
そちらへ行くわ

え…でも
今 深夜だぜ!?
どうやって…

タクシーに
決まってるでしょ！

距離的には
1時間半くらいで
行けると思うわ

ガチャ

パタン

……

ダリン……
頼む……

こんな遅くに
外出されるん
ですかぁー？

アナタは部屋で
待ってて

2～3時間置きに必ず
アジサイを摂取するのよ!!

それと一人で
外出しないでね！
たぶん朝には帰るから

はーい

バタン

ぽっーーん

ちょっと
オレとばーふだけじゃ
怖くなってきたから…

早く…
来て……

ブォォォン

ザァァァ

お…遅ーよ!!
1時間半で来れるんじゃ
なかったのかよ！

仕方ないでしょ
急な大雨で
高速道路が
速度規制されて
たんだから

それより
アレは
どうなってるの

ちゃんと
モニタリング
しておきなさいよ！

だ…だって
……

いや…
あれから
見てないし…

心中…じゃ
ないよなぁ…

ピ
ピ
ピ

ZoMAから
教授が出て行った後
研究をやめられるに
至った経緯は
私も知らないのよ

……父が
多少 知ってそうな
そぶりを見せてた
けど……

ピチャ
ピチャ

もし本当に
教授がサンプルを
凍結保存してたと
したら……

ピチャン

なぁ…
そもそもゾンビに
コールドスリープ的な
ことって可能なのか？

数日間の凍結を
試みたサンプルで
解凍後に再活動した
ものは ほぼ
いなかったわ

再活動した数体だって
数分足らずで
動かなくなってしまい
薬を再投与しても
もう甦らなかったし…

ピチャ

…ていうか
ちょっと…

ん？

さっきからなんで
しがみついてんのよ
……

あ…いや
ユーレイとか
出そうで……

ぴと

アナタ…前も
同じようなこと
言ってたわよね

なんでゾンビがOKで
ゴーストが
駄目なのよ!!

ぷら～ん

いやいやいや
別モン
だろ
完全に……っ

ぷら～ん

し…
仕方ないわねぇ

まったく
いっかり
なえいよ

着いた
ここだ…！

……
あれ？

ない…!?
ここに浸けておいたのに……!?
あんなでかい氷の塊が……どうして!?
水に浸してさらに雨ざらしだったのなら
短時間で解凍されていてもおかしくはないわ
え…じゃあ遺体は……

うわあああああ
ごぼオ……
ごげ……げ……

げっつ……

ヤ ヤ ヤ ヤ ヤ ヤ

あ…？

……

チヒロ…
あんたの
知り合いなの？

いや
ちげーよ…

お…？

わりゃあ……
おめぇ…さん
千紘さん……か？

えっ

わりゃ…？

ひょっと…して
もうこのネタ……
ナウくない…だべか？

その反応……

いやいやいやいや
そーゆーレベルの
話じゃなくて!!!

な…なんで
オレの名前……

あっはははは
やっぱ…そうだべか

でっかく
なったんだべな…

…ああ
私か？

私は…お時
茹五郎さんの……
嫁だず……

いひっ

ちょ…ちょっと
待ってくれ

じーちゃんには
5年前に亡くなった
キヨっていう……
オレのばーちゃんが
いたんだけど……

あー…キヨさん
逝っちまったべかぁ

嫁えええええ!??

元々病気がちで
若い頃から
ずっと病院暮らしで
かわいそう
だったべなぁ…

ば…ばーちゃんの
ことも知ってる…？

ちなみに……
キヨさんが
確か……

茹五郎さんの…
3人目
だったべか…？

ズーーーっと お、

!!?

ほ…本当かよ……
つか…確かに時々わんこのムネ揉んで"お時"がどうのっていってたけど……

じゃあ……貞って人もしかして……

ああー…貞さんは一番最初の嫁さんだべ

…なんで

なんで……教授はアナタのことを教えてくれなかったの……!?

ア…アナタ……本当にゾンビなの……っ!?

わりゃ…?

お前さん……ハイカラなお嫁さもらったんだべなぁ…

ちげ――よ!!

つか…お時さんはどうしてこんな所に氷漬けになって……

あー…まち まち

私も戻ったばっかで頭が追っ付がね……

んな…ゆっくり話す時間も……ねぇけど……

もちっと順を追って……話させて…ほしいべ……

まず……今の暦を教えてくれ……

あ…えっと2012年の6月19日……

……
茹五郎…さんは
どうしたべ……？

い…今
外国の研究所にいて…
そこでちょっと
体調くずしてて……

じーちゃんがくれた
手紙に書かれてた
指示で

氷穴にある氷塊……
つまりお時さんを
解凍しろって……

……

…っかぁ

それで……
お前さんが
ここに……

お時さんは
いつから氷漬けに
なって……？

あー…
いつから
だったべなぁ……
ずいぶん長いんで
なぁー…

そもそもZOMAでは
解凍後 アナタのように
再活動できたものは
ほぼ皆無だったわ!!
一体教授はアナタに
何を施したのっ!?

会話まで出来るほど
完全に元通りに
なるなんて……

おいっ 今はそんな
理屈については……

んなこと
ないべ……

まともに……見えてる…のは

上だけ……

下はもう
水の底にくずれて
しまってるべ…

上だって……
時間の……
問題……

……
茹五郎さんが
いないまま
私が解凍された
……ってことは

私から…千紘さんへ
語ってやってくれ
という……こったべな

茹五郎さんが……
蘇世丸を作り始めた
きっかけ……

……そして

柚菜さんの……
一件で…研究を
やめたこと……

4

え…誰(だれ)よ 柚菜(ゆずな)って……!?

オレの…

オレの……
かーちゃん……

4

4

4..

……ん

ばさっ

鳥……さん？

クッ

クル

ふふっ……

ふふふ
ふふふ……

クポー

ちらん
らん♪

風を切る——

私の
ハート心が
なにやら
クールな
ダウン——♪

Libido

ニ式結ちゃんに
雷モれ——★

れ？

ありゃあ？
礼弥サマ？

お～～～っはよう
ございま～～～す☆

奇遇ですねぇ～
礼弥サマも
朝の散策ですかぁ～？

Libido

…あ——

おはよう
ございます

あなたも…
朝の……
お食事
ですか……？

あ
あ
あ
第10巻に続く
TO BE CONTINUED

巻末おまけ漫画
さて……今回の巻末コーナーだが編成の折り合いとやらで3ページだけなのだそうな
という訳で今回はちと内容を変更して全投稿数(現在約2200通)の一割を占めるまでになったアレの特集を…
減ページ特別(?)企画
萌路の大・変・装
大量に届いているコスプレリクエストに集中してお応えしますぞ…の巻
リクエスト1：
萌路ちゃんにチャイナドレスを着てほしいです
なぜかこのリクエストは以前から多く届いていたそうな……

リクエスト2：
萌路ちゃんとダリン(幼少期)に
天使のコスプレをしてほしいです！

時空を越えた
カップリングとは
なかなか意表を突いた
リクエストですな

リクエスト3：
萌路ちゃん、わんこちゃんに
ランドセルをしょってほしいです

なんで私がこんな…

蘭子殿の
ピチムチ姿が
眼福であるな

リクエスト4：
萌路ちゃんの巫女服姿が
見てみたいです。
礼弥の巫女のコスプレも
見てみたいです!!

リクエスト5：
萌路のおさげと
メガネ姿が
見てみたいです！

なぜそうなる…

礼弥殿と私宛に
別々の方からそれぞれ
リクエストを受けたのだが
丁度いい機会なので
二人まとめて一緒に……
この巫女リクエストも
かなり多かったそうな……

いかがだったであろうか
私だけではアレなので
周りの皆も巻き添えに
してみましたが……
次回からは通常通りの
禅問答に戻りますぞ
……たぶん

「萌路の禅問答」質問専用メールアドレス

mero.mondo@gmail.com

eBOOKで
快適読書生活

http://www.ebookjapan.jp

※収録されている表現は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、
コミックス発売当時のまま掲載しています。

電子書籍版

さんかれあ
9

はっとりみつる

© はっとりみつる / 講談社

Digital Distributor
eBook Initiative Japan Co.,Ltd.
http://www.ebookjapan.jp